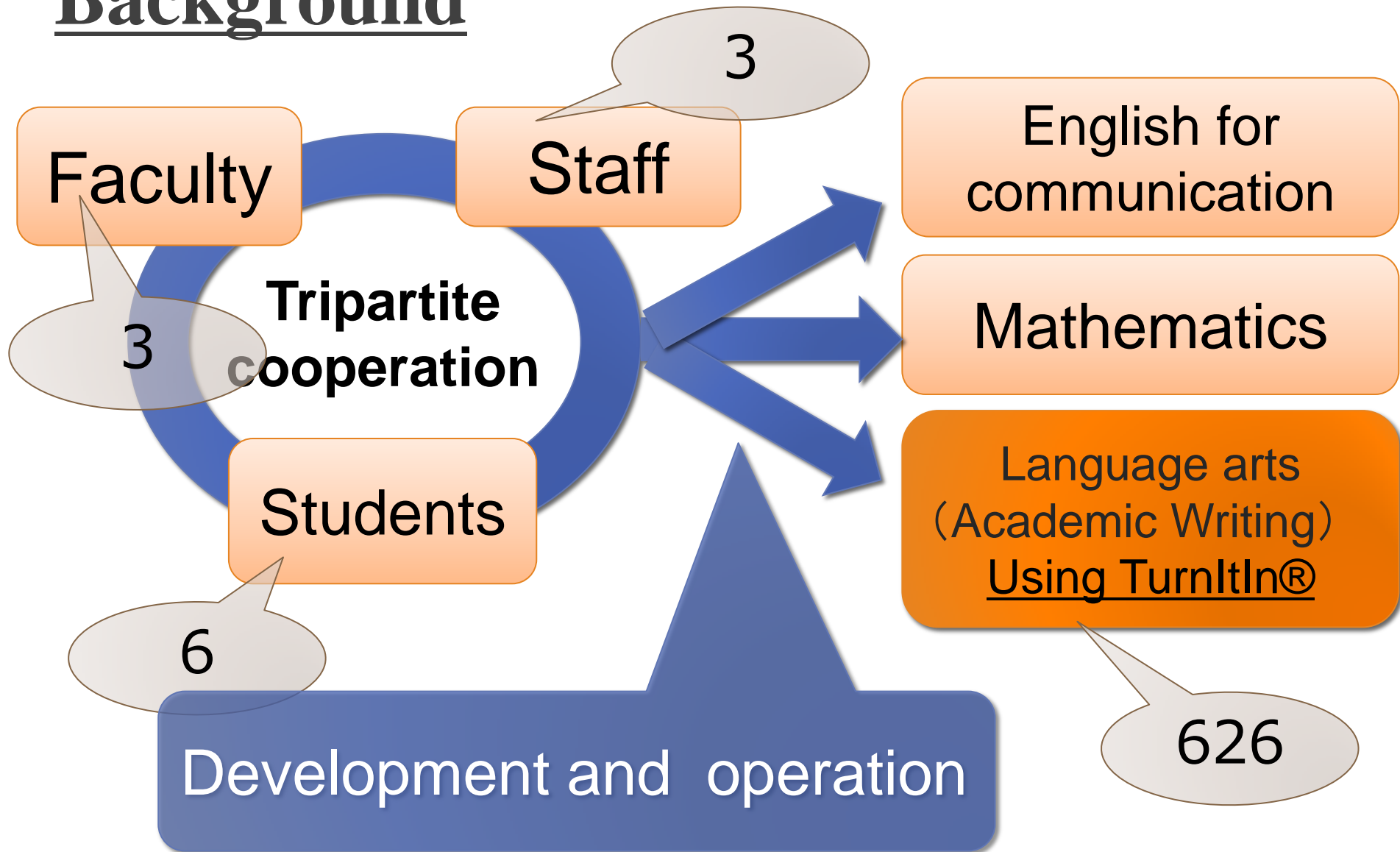


Review and evaluation of the outcome of Pre-University Program

Tomohiko SASAKI, Tosh YAMAMOTO,
Sadao HAYASHIDA (Kansai University, JP)

ISGC 2016, 17 March
@Academia Sinica, Taipei

Background



Objections

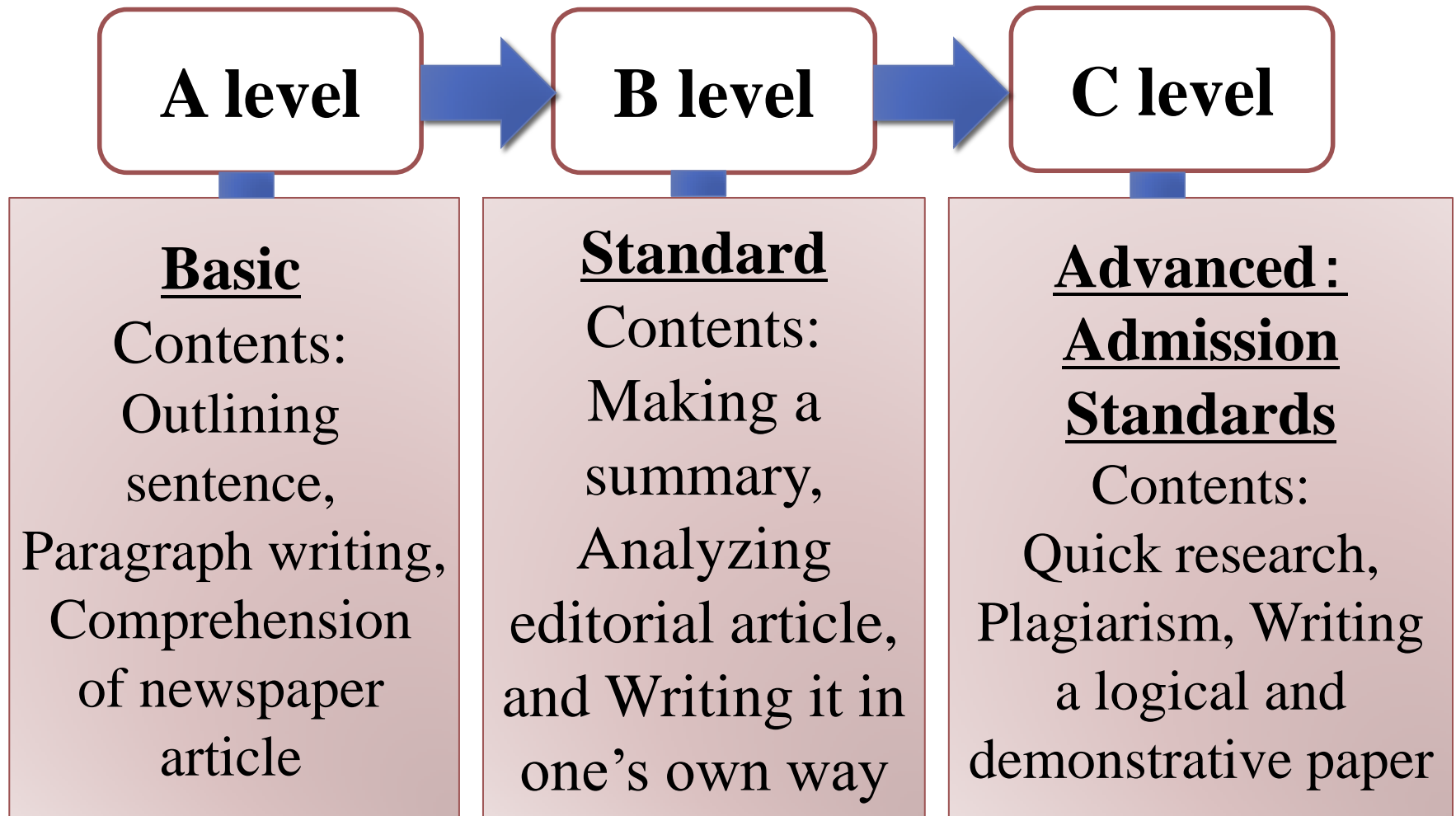
- To report the outcome of the Language arts program.

Research procedure : outlining and analyzing the emerged problems and the results of questionnaire carried out for learners online on March 20-31, 2015. Numbers responded: 200/499 (40%).

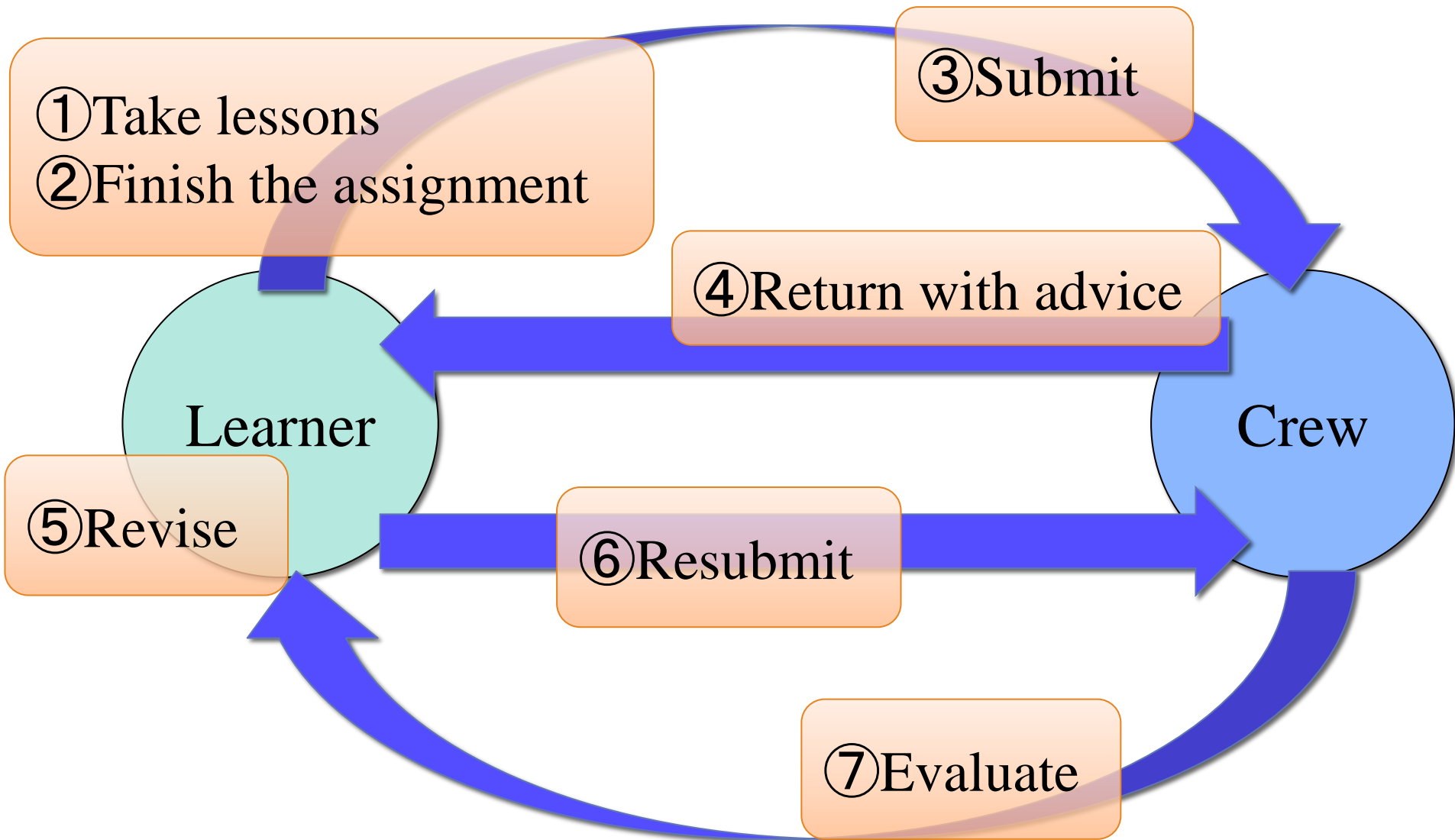
- To find clues about development of the program in next stage.

Overview of Language arts course

□ Curriculum design



❑ Workflow total image



□ Learner's workflow

授業回数選択

共通ページ

第1回

第2回

第3回

第4回

第5回

第6回

第7回

第8回

第9回

第10回

第11回

第12回

第13回

第14回

第15回

第16回

第17回

第18回

第19回

第20回

第21回

第22回

第23回

第24回

第25回

第26回

第27回

第28回

第29回

第30回

国語表現 DAY 3

【今回のテーマ】 文章をアウトラインマップ化（以下の説明は、ビデオの内容を参照してください）

*ビデオはDAY 2のビデオと同じです。

アウトラインマップについてを学習します。

【説明】 教材：毎日新聞記事
長い文章でも、出来事を順に図で表すことで、内容を簡単に理解できます。それを、自分なりに考えて、図に描き出す練習をします。

今回使う教材は毎日新聞のシェーピング記事です。このようにみてわかりやすくする今回のビデオで紹介している図を参考にしてください。

【演習問題】

教材をダウンロードして、アウトラインマップを作成してください。

【クリックすると演習課題が表示されます】

【演習課題で理解を深めよう】

2015年度 関西大学 入学前教育 国語 A Day 23

【Video 教材】 個人の学習に利用してください。提出は不要です。

受講者番号： _____ 氏名： _____

国語表現 A レベル Day 23 ワークシート

テーマ：「地元の観光ガイド」

アウトラインマップ化 → 文章化（順序を考え、段落の並べ替え）

【指示】 これまでは、「地元の観光ガイド」を題材に、自分の地元へ観光にきた人を案内したい場所を3つ説明するための文章を作成しました。

今回は、三つの場所の位置的な情報も考えて、どういう順序で案内すれば効率よく観光ができるかを考えてみました。

効率の良い観光の順序

Day22 で決めた順番

_____ 一つ目の場所

_____ 二つ目の場所

_____ 三つ目の場所

これで、三つのパラグラフの順序が決まりました。しかし、まだ、三つのパラグラフが並んだだけの状態です。

今回の学習では、三つのパラグラフの最初に新たに導入用パラグラフを足して、何について書かれた文章なのかの説明を入れてください。

さらに、三つのパラグラフの最後に、新たにパラグラフを足して、読んだ人が実際に観光に行きたくるように工夫して締めくくりのパラグラフを書いてみましょう。

【導入用のパラグラフ】



CEAS/Sakaiシステムでは下記の
※IE9、IE10

推奨ブラウザのIE8、IE9、IE10
その場合は推奨ブラウザのFirefox

※IE9、IE10
※学内からアクセス

Assignments view

提出課題A-1

受信箱 | 次を閲覧中です: 新しいレポート ▼

ページ: 1 2

ファイルを提出する

GradeMark レポート | 課題設定の編集 | 未提出者にメールする

<input type="checkbox"/>	著者	タイトル	類似性	成績評価	回答	ファイル	レポート ID	日付
<input type="checkbox"/>			--	--	•		501383339	2015年02月04日
<input type="checkbox"/>			0%	63			506662591	2015年02月18日
<input type="checkbox"/>			4%	88			507424741	2015年02月20日
<input type="checkbox"/>			5%	88			509914536	2015年02月26日
<input type="checkbox"/>			9%	88			502290270	2015年02月06日
<input type="checkbox"/>			10%	75			505874211	2015年02月16日
<input type="checkbox"/>			10%	88	•		507363306	2015年03月02日
<input type="checkbox"/>			11%	75			506282796	2015年02月17日
<input type="checkbox"/>			16%	88			503757974	2015年02月11日
<input type="checkbox"/>			17%	88			503060897	2015年02月09日
<input type="checkbox"/>			17%	88			501401830	2015年02月07日
<input type="checkbox"/>			17%	88			506260117	2015年02月17日
<input type="checkbox"/>			21%	63			507493414	2015年02月20日
<input type="checkbox"/>			22%	--			500104729	2015年01月31日
<input type="checkbox"/>			23%	--			506269696	2015年02月20日
<input type="checkbox"/>			23%	88			502616601	2015年02月08日
<input type="checkbox"/>			26%	63			507793683	2015年02月21日
<input type="checkbox"/>			26%	63			502231370	2015年02月06日
<input type="checkbox"/>			30%	75			502760722	2015年02月08日

Correction and Evaluation

The image displays a Japanese language learning interface with three main components:

QuickMark テンプレートの検索

Originality GradeMark PeerMark

タイトル

私は小学生のころから英語教育をすべきだ
 学んでおけばよかった」と何度も考えた。毛
 シュキャンブ”というイベントを4行う。同
 いうものだ。そこで私が感じた、言いたい
 痛感することとなった。小学生のころから英
 した差が生まれていた。その差をカバーし
 が縮まることはないだろうと思ったのだ。
 もちろん、小学生のころから英語を学ぶ
 社会、理科などの英語以外の勉強がおろそか
 しかし、今や社会では高い英語能力が求めら
 う学校も少なくはないだろう。そのとき、良
 くことが出来ず、意欲喪失にも繋がりがね
 と考えるのだ。
 グローバル化が進む現代、英語を話さない
 なるためには、他国との交流のツールであ
 ちから英語の学習を始めることがとても重要
 語が得意である、しかし、流暢に英語を話す
 れはなぜだろうか。中学生から英語を習い
 語を用いて人と交流する機会が少ないからではないだろうか。
 付くだろう。)では、なぜ座学ばかりの授業になってしまうのだろうか。

全体コメント

ボイスコメント 0:0

文章コメント

この課題の趣旨は、「あるテーマに対し
 数の視点から考察し、それぞれのプラス
 イナス面について考える。そして自分が
 見を支持するのか、その根拠も含めて自
 葉で表現する」です。
 あるテーマについて、あなたは賛成か反
 ちらの立場なのかを、根拠を明確にして
 下さい。
 書き直して、本日から1週間以内をめで
 へ再提出して下さい。

ループリック採点

レベルC.ver03

主張	20%
4 3 2 1	

根拠	20%
4 3 2 1	

言葉遣い	20%
4 3 2 1	

接続詞	20%
4 3 2 1	

パラグラフ	20%
4 3 2 1	

ループリック採点スコア 0 / 4

ループリック採点パーセント --%

Originality check

Originality
GradeMark
PeerMark

国語C 最終課題 再提出

turnitin
42%
85
100点中

2011年から小学校において英語の授業が開始されることとなった。しかし、小学校の英語教育に対して肯定的な意見と否定的な意見を持つ人たちに分かれている。そもそも、英語教育の目標は3つある。まず初めに、他者を理解し、自分を表現し、社会と対話するための言語コミュニケーション能力を育成することだ。二つ目に、英語の楽しさに触れてもらうことだ。そして最後は、外国語を学ぶことによって異国を学ぶだけでなく、国語力の向上・自国の文化理解に繋がることだ。

肯定的な意見としては、国際化・国際社会で活躍する人材の育成・グローバル社会で生き抜くための英語コミュニケーション能力を身に付けるために必要不可欠だ。また、子どもの柔軟な適応力を有効に生かすことにより、英語を通して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成・言語や文化への体験的な理解・英語の音声や会話に慣れることが実現できると述べる人が多い。

しかし否定的な意見として、小学校では他の教科の内容をしっかりと学んでほしい・正しい日本語を身に付けることがおそそかになると思う・子どもの負担が増えると思うなどの意見が多くある。そして、英語教育は中学校からでも十分であると主張する人もいる。

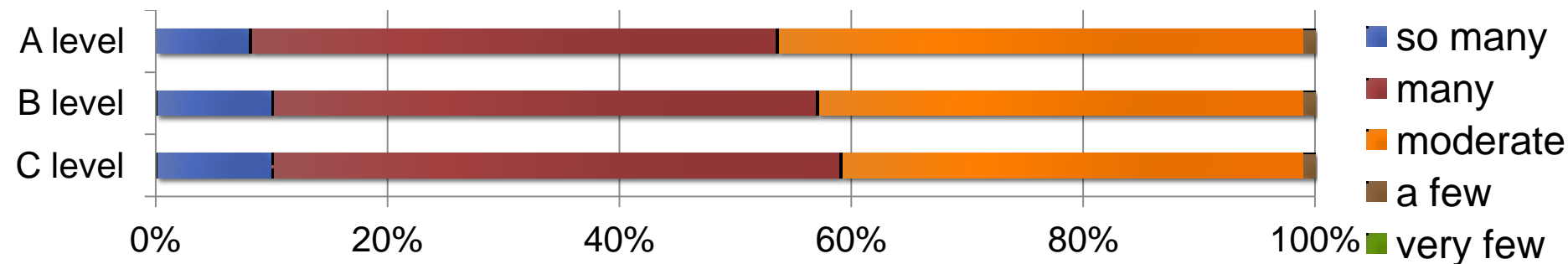
私は、否定的な意見に賛同する。なぜなら、小学生のうちは日本人精神をしっかりと身に付けるべきだと思うからだ。現代では、読書離れする若者や敬語を正しく使えない・難しいと感じる若者が増えてきている。敬語は、相手や周囲の人との関係に配慮した表現であり、円滑なコミュニケーションと豊かな人間関係の構築には不可欠のものである。日本の伝統である言葉が使いこなせる日本人が減っていることは、小学生の教育目標である日常生活に必要な国語を正しく理解し、使用する能力を養うことを徹底するべきだと思う。

また、外国語について学ぶ前に自国について学ぶ必要があると思う。外国人が日本のことを質問して答えられない日本人が多いからだ。特に、政治や経済面の質問は答えられない若者が多い。これからの日本は、異国の文化を理解し他国との共存・世界平和を図っていかなければならない。そんな中、郷土・

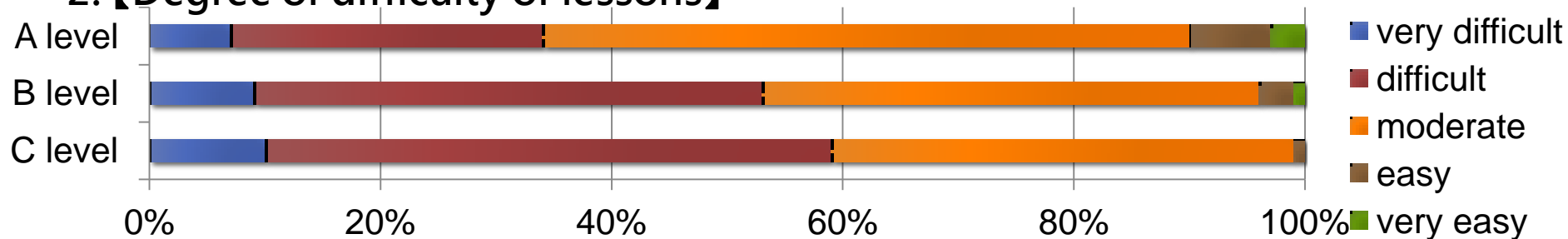
一致一覧
1 Kansai Universityへ提... 18%
受講生レポート
2 3coco.org 6%
インターネットソース
3 hachisyonikki.cocolog-... 5%
インターネットソース
4 www.db.fks.ed.jp 4%
インターネットソース
5 yokohamayukai.ti-da... 3%
インターネットソース
6 www.gls-ryugaku.com 2%
インターネットソース
7 world-reader.ne.jp 2%
インターネットソース
8 www.mext.go.jp 2%
インターネットソース

Questionnaire results

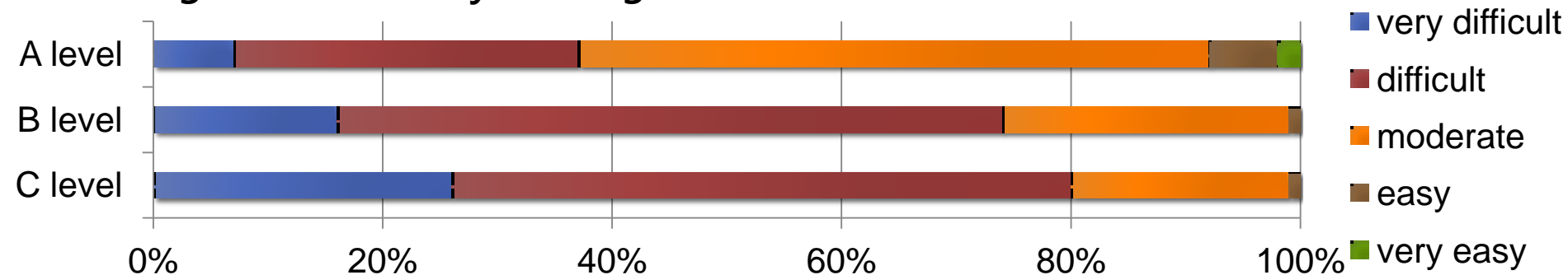
1. 【Volume of lessons】



2. 【Degree of difficulty of lessons】



3. 【Degree of difficulty of assignments】



Conclusion

□ Achievements (from questionnaire) 【1/3】

- I was able to train for **academic papers**.
- **My writing ability improved**.
- I learned **how to use PC**, and typing skill was developed
- It was a excellent curriculum **because I acquired competence to think on my own** which I didn't experience in high school.
- It was a opportunity to read newspapers. . . etc.

□ Achievements (from questionnaire) 【2/3】

- Quality maintenance of correction and evaluation
 - Advices were polite.
 - I felt confident about my report by advices.
 - Advices were easy to understand to revise assignments. . . etc.

Challenges

- Plagiarism
- Reluctant, passive
- Follow-up survey
- Many learners are not accustomed to MOOC in Japan, so staff were so busy with answering questions about how to use from them.
- TurnItIn® receive only horizontal writing.